

# ご登録からご視聴開始までのお手続きについて



■ご登録/ご紹介Webページ <https://www.fujixerox.co.jp/solution/events/seminar>

## お手続きの流れ

1. お申し込みサイトURLからご希望のセミナーの申し込みボタンをクリックします。
2. 申込み画面で必要情報を入力し、登録します（申込完了メールが届きます）。
3. しばらくすると受講票としてウェビナーアクセスURLがメールで届きます
4. 当日、お時間になりましたら③のURLからアクセスしてご視聴ください

1 お申し込みサイトURLから、内容をご確認いただき、案内画面に沿って手続きを開始します。



2 申込み画面で申し込み情報を入力し、登録します。申込み完了メールが追って配信されます。

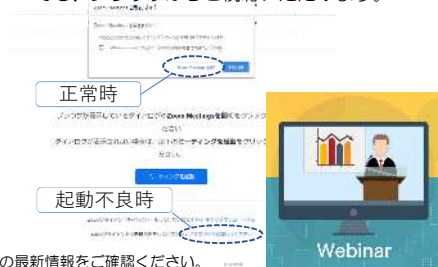


3 ご登録後、しばらくすると受講票としてウェビナーアクセスURLがメールで届きます。



4 当日、お時間になりましたら③のURLからアクセスしてご視聴ください。

※「Zoomを開く」を押すと、Zoomアプリが自動インストールされます。インストールに失敗しても、ブラウザからご視聴いただけます。



ご招待 参加無料/事前登録制

～ご移動不要、スキマ時間で受講可能～

## 行政/教育機関向け オンライン・セミナー

行政手続/各種事務デジタル化 実践的アイデア集 II

日 程：2020年12月9日（水）

会 場：オンライン・セミナー

主 催：富士ゼロックス株式会社

平素より格別のご愛顧にあずかり、誠にありがとうございます。

さて、行政手続きや事務のデジタル化がさらに進みつつあります。弊社は予めよりSmart Work Innovationを主要な提供価値として、新しい働き方の実現を支援して参りました。「デジタル技術の導入が課題解決に直結する」ことを過信せず、皆様の創意工夫の結果である個々の業務プロセスに真摯に向き合い、改善を支援しております。

この度、ご好評を受けまして、実践的な視点からの、DXオンライン・セミナーを、行政事務や手続き、教育ご担当者様向けに追加開催する運びとなりました。是非ご参加をいただきたく存じます。宜しくお願ひ申し上げます。

### セミナー一覧

時間	記号	セミナータイトル	講師
9:30 - 10:20	A	<b>少ない投資で職員が喜ぶ、行政事務電子化アイデア ～DocuWorksでカンタン電子化 New Revision</b> 前回大好評！費用は抑え、職員は楽になり、喜んで使われるデジタル化事例をご紹介します。一般事務だけでなく、供覧等の添付文書や、情報公開請求対応ご担当者様、必見です！新事例追加予定！	富士ゼロックス(株) 公共ソリューション担当 杉沼 幸子
11:10 - 12:00	B	<b>給付金電子申請、実際どうなの！？その疑問に答えます！ New Revision</b> 前回大好評！コロナ禍で、多くの補助事業が展開されています。導入には時間がかかる？実際使われるの？など、事例に即して、最前線で事業者や市民を守る、ご担当者皆様の疑問にお答えします。	富士ゼロックス(株) システムエンジニア 長澤 誠治
13:00 - 13:40	C	<b>そのデータ、表計算ソフトで、個別管理してませんか？ ～調達/契約管理事例に学ぶ、行政事務情報一元化の価値</b> 複数担当が係る業務でも、情報管理は個別になりがち。無用の状況照会や確認漏れが発生し、非効率ですよね。でも、某省庁の調達/契約管理業務は、「kintone」で、簡単に効率化を実現しました。その事例から、実践的な行政事務改善のポイントをご紹介します。	富士ゼロックス(株) 公共ソリューション担当 渡邊 千晃
14:20 - 15:00	D	<b>脱ハンコとペーパーレス！ ～全学事務のオンライン化と電子サイン活用事例</b> 大学運営に不可欠な文書と押印。「脱ハンコ」は、業務効率化や、コロナ対策の要、在宅勤務実現に向けた課題です。解決策は、ワークフロー、電子申請、電子サインの活用です。今回は、中でも今大注目の電子サインのご紹介と、業務改善の具体例をご紹介します。	富士ゼロックス(株) 公共ソリューション担当 吉村 理史
16:50 - 17:30	E	<b>その先生の事務作業、もっと楽になります！ ～直感的で、紙のように扱える、分かりやすいデジタル化</b> 教職員の労務管理で問題視される学校事務。ITリテラシーも様々な教育現場で、如何に無理なく、直感的な仕組みで、軽減してあげられるか。低コスト、且つ簡単に改善する方法を、をご紹介します！	富士ゼロックス(株) 販売戦略推進部 宮木 優

閲覧環境が整わず、参加が難しい方は、弊社担当営業もしくは事務局までご相談ください！

富士ゼロックス株式会社

お問い合わせ先（事務局）：[dx-gov-edu@fujixerox.co.jp](mailto:dx-gov-edu@fujixerox.co.jp)



セミナー内容詳細

セミナーA	こんな方へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 会議資料や、仕様書の作成が手間で、効率化したいと思っている。</li> <li>② 各種申請に際して、脱ハンコを含む、添付文書の効率化を図りたい。</li> <li>③ 他のファイル形式と同様に、PDFファイルも効率的に扱いたい。</li> <li>④ 情報公開請求に対応していて、手間がかかっている。</li> <li>⑤ 文書の電子化を進めて、テレワークにも役立てたい。</li> </ul>
	内容詳細	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ご利用中の電子決裁システムや、文書管理システムを改修しなくても、限定的な投資で、行政事務改善は、スモール・スタートできます。</li> <li>② 代表的な4つの課題（会議資料及び仕様書、申請・供覧対応、PDFハンドリング、情報公開請求対応）について、課題解決策をデモンストレーションします。</li> <li>③ 文書の電子化が進むので、テレワークにも対応しやすくなります。</li> <li>④ 行政事務そのものが効率化され、職員に「喜ばれる」業務改善を実現できます。</li> </ul>
	ご担当例	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 行政改革やシステム企画ご担当者様のみならず、課室単位での事務プロセス改善に関心のある方</li> <li>② 職員の働き方改革及び職員満足度向上に取り組まれる人事担当者様</li> <li>③ 情報公開請求対応頻度が高い業務ご担当者様</li> </ul>
セミナーB	こんな方へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 三密回避や、「脱ハンコ」、行政手続き電子化を求める急速な流れを念頭に、実例に即した効用や課題について、情報収集を進めて備えたい。</li> <li>② 関連事業を実施予定もしくは計画する段階で、現時点で何がどこまでできるのか、実例に即して理解したい。</li> <li>③ 既に電子申請を利用中であるが、改善したいので、他自治体の取り組みに学びたい。</li> </ul>
	内容詳細	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 弊社では中央省庁や地方自治体における行政手続きの電子化、特に電子申請について2017年から取り組みを行っており、数々の事例を有しています。</li> <li>② セミナーでは事例をベースに代表的なお困り事の整理と、それをどのように解決したのか、電子化導入でどのように行政手続きの生産性を上げたのかをご紹介します。</li> </ul>
	ご担当例	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 市民サービスの改善及び行政コストの削減に係る企画財政系業務ご担当者様</li> <li>② システム企画、運用、調達に係る総務及び情報システム担当者様</li> <li>③ 各種支給認定業務や給付手続きに係る対住民、事業者関連業務ご担当者様</li> </ul>
セミナーC	こんな方へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 調達・契約の進捗状況や契約情報が各原課において別々にExcelで管理されているため、各調達・契約のプロセスが一括して把握できず、原課および契約/会計課間の状況照会が高頻度で発生している。これを是正し一元的に管理したい。</li> <li>② 契約プロセス上の確認漏れなどで発生する無駄を減らし効率化したい。</li> <li>③ 「kintone」に入力した情報を使い、調達・契約の情報公開を効率化したい。</li> </ul>
	内容詳細	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 調達・契約の進捗管理や契約情報管理は「kintone」を活用すると大規模な投資をせず一元的にできるようになります。原課にとっても契約の進捗が把握でき、契約/会計課への問い合わせが不要になり、生産性が向上します。</li> <li>② セミナーでは某省庁に導入した「kintone」の事例をデモンストレーションで詳しくご紹介し、一元管理が簡単にできることを実感していただけます。</li> </ul>
	ご担当例	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 調達・契約の進捗状況と契約情報の管理に係る契約課や会計課のご担当者様</li> <li>② 調達・契約関連の業務に係る原課のご担当者様</li> <li>③ システム企画、運用、調達に係る総務および情報システムご担当者様</li> </ul>

セミナー内容詳細

セミナーD	こんな方へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 大学の業務の中では「紙」や「ハンコ」が多く発生していて、事務効率化が進まず職員の負荷が大きい。特に稟議業務の効率化をしたい。</li> <li>② 非常勤講師などとの雇用契約、産学連携での業務委託契約など、契約書はまだハンコありき。脱ハンコへ向けて他の大学の情報収集をして動き出したい。</li> <li>③ 教員や学生からの申請が紙やExcelなどのファイルベースになっており、内容チェック、システムへの転記に時間がかかっており、効率化をしたい。</li> </ul>
	内容詳細	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 大学事務の効率化において一番の課題となるのが、「紙」と「ハンコ」です。「脱ハンコ」「ペーパーレス」を実現し、全学の事務オンライン化を推し進めるソリューションをご紹介します。</li> <li>② 大学業務の中でどの業務を対象に「電子決裁システム」「Web申請システム」「電子サイン」を導入すべきか？ 事例をもとにご紹介します。</li> </ul>
	ご担当例	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 大学全体の企画を担当する総務および情報システムのご担当者様</li> <li>② 教員や学生との申請業務受付に係る研究推進や学生課、教務課様</li> <li>③ 外部企業や教員等と契約や守秘義務業務などに係る人事/産学/特許関連のご担当者様</li> </ul>
セミナーE	こんな方へ	<p>オンライン化の例：契約書</p> <p>ワークフローシステムの導入 Web申請システムの導入 文書が「紙」から「電子」に変わり、印刷は不要に。回付状況をシステム上で確認しながら、決裁まで短時間で処理します。</p> <p>電子サインの導入 「ハンコ」から「電子サイン」に変わり、学外との契約でも郵送は不要です。クラウド上で即時に契約を行い、そのまま電子保管が可能です。</p>
	内容詳細	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 弊社では教育現場での事務作業の効率化と教育の質の向上に長年貢献してきました。このセミナーではITリテラシーのレベルが様々な教育現場でも、無理なく直感的な仕組みで、事務作業の軽減ができることをご説明します。</li> <li>② 生徒や保護者への配布物の準備、あるいは、職員室内での情報共有といった毎日行っているちょっとした作業を効率的にする方法をデモンストレーションにてご紹介します。</li> </ul>
	ご担当例	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教育委員会や自治体の学校教育関連部署のご担当者様</li> <li>② 国立大学附属小中学校の事務のご担当者様や管理職の教員の方</li> <li>③ 私立学校の事務のご担当者様や管理職の教員の方</li> </ul>